



入学までに 取り組んでみましょう

おうちの人と一緒に

学校までの通学路を歩いてみましょう

入学すると、自分で通学路を守って登下校します。学校までの道、学校からの道を間違えずに歩けるように、何度も歩いてみましょう。通学路の近くにある「子ども110番の家」の場所や、横断歩道、歩道が狭いところや見通しの悪い交差点などを、お子さんと一緒に確認してください。

名前をひらがなでかいてみましょう

数字を1～10までかいてみましょう

机やロッカー、靴箱や自分の持ち物に書かれた自分の名前や番号が読めないと困ってしまいます。自分の名前が書けることを誇らしげに教えてくれる1年生も多いです。安心してひらがなや数の学習に入れるように、少しずつ練習してみてください。

折り紙を折ったり

切ったりしてみましょう

学校からのお便りの端をそろえて折れないお子さんが多く見られます。また、はさみを使って紙を安全に思うとおりに切ることでできないお子さんも多いです。手先をたくさん使うことで器用さが身に付き、工作も楽しめるようになります。

保護者の方へ

手を取りながらしっかりと教え、出来るようになるまで繰り返し練習に付き合っ**てあげる**ことが必要です。励まし、努力を認め、できるようになったときは、一緒にたくさん喜んであげてください。最初から上手にできることは多くありません。技能の習得には時間がかかります。大切なことは、保護者の方がお子さんの今の状況を知ることです。何が得意で、何が苦手なのかがわかると支援がしやすくなります。お困りのことがあれば、入学してから遠慮なく担任に相談してください。一緒に考えていきましょう。

9時までに眠り

目覚まし時計で自分で起きてみましょう

しっかりと睡眠時間を確保し、朝慌てずにすむように、早寝早起き朝ごはんの習慣を身につけましょう。前日の夜に、次の日の準備をしておく、さらによいです。

給食着と体育着をたたんで

袋にしまってみましょう

生活の中で、自分の衣服を脱いだり着たり、たたんでしまったりする場面が多くあります。簡単なたたみ方でよいので、たたみ方を教え、一緒に繰り返し練習しましょう。



20分で食事をしてみましょう

ふきんをしばってテーブルをふいてみましょう

給食の時間は、20分くらいです。決められた時間に食べられるようになると、安心して楽しく給食の時間を過ごすことができます。

また、掃除の時間に雑巾しぼりをします。始めはしぼるのも難しいので、お手伝いでやらせることもおすすめです。



1～100までかぞえてみましょう

出席番号など、生活の中で数字が使われることが多くあります。日常生活の中で数を意識することが算数の学習につながっていきます。数える、分ける、配る、比べる、計るなどを積極的に日常生活の中に取り入れてください。

